

令和6年度 東京都立両国高等学校附属中学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 文章を読み取り、読み取った内容を踏まえて自分の考えを分かりやすく文章にまとめ、効果的に他者へ伝える力をみる。
- (2) 提示された課題を理解し、解決するための方策を考え実践する力をみる。
- (3) 今までに学習した内容を基にして、分析、考察し、表現する力をみる。
- (4) 身近な社会生活の中から課題を見出し、思考、判断する力や社会への関心の程度をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱ及び適性検査Ⅲを実施する。
適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
文章の内容を的確に読み取ったり、自分の考えを論理的かつ適切に表現したりする力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 文章を読み、読み取った内容をまとめたり説明したりする力をみる。
 - ・ 与えられた課題について、読み取ったことを踏まえて自分の考えを400字以上440字以内でまとめ、文章で表現する力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問6問で構成する。
 - ・ 日常の事象を題材とし、数量の関係について思考・判断する力、言葉・数などを用いて論理的に考え表現する力、問題解決の過程や結果を数理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 交通手段を題材とし、資料を多面的・多角的に捉え、資料相互の関連性を分析し、考えたことや選択・判断したことを表現する力をみる。
 - ・ まさつを題材とし、実験の結果を基に考察する力、的確に表現する力をみる。

適性検査Ⅲ（45分）

- (1) 出題の方針
課題に対して数理的・幾何的な分析を行い、総合的に考察し判断・解決する力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を2問とし、小問6問で構成する。
 - ・ 蕎麦屋の手伝いを題材として、数理的に予測する力、条件を踏まえて正しく計算する力、論理的に整理する力をみる。
 - ・ パーティーの企画を題材として、数理的に処理する力、与えられた情報から、当てはまるような場合を考える力、条件を整理し、平面図形を正しく認識する力をみる。